

年度別健全化判断比率等審査実績

(平成26年度～令和5年度)

令和6年4月1日
鳥取県監査委員事務局

1 健全化判断比率

(1) 審査経緯

区分	実施年度 (対象年度)									
	H26 (H25)	H27 (H26)	H28 (H27)	H29 (H28)	H30 (H29)	R元 (H30)	R2 (R元)	R3 (R2)	R4 (R3)	R5 (R4)
審査意見書の提出	H26.9.25	H27.9.29	H28.9.29	H29.9.28	H30.9.28	R元.9.27	R2.9.25	R3.9.28	R4.9.27	R5.9.15
県議会決算審査特別委員会開催	H26.10.10	H27.10.8	H28.10.11	H29.10.10	H30.10.12	R元.10.8	R2.10.7	R3.10.8	R4.10.13	R5.10.12

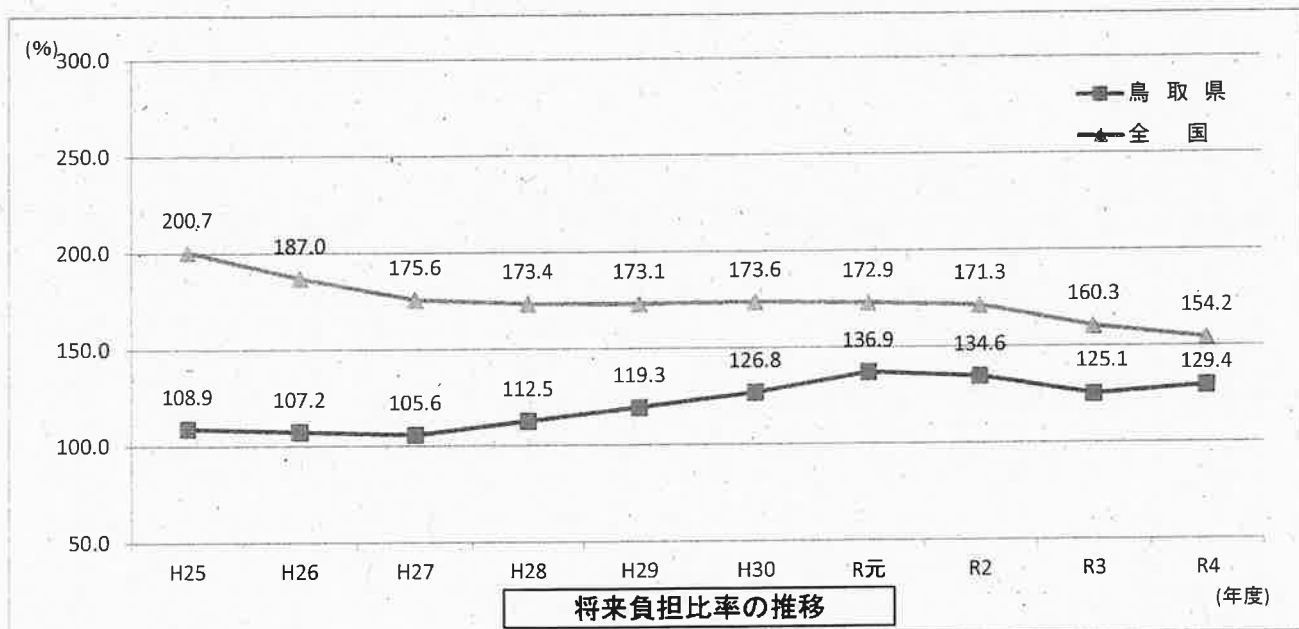
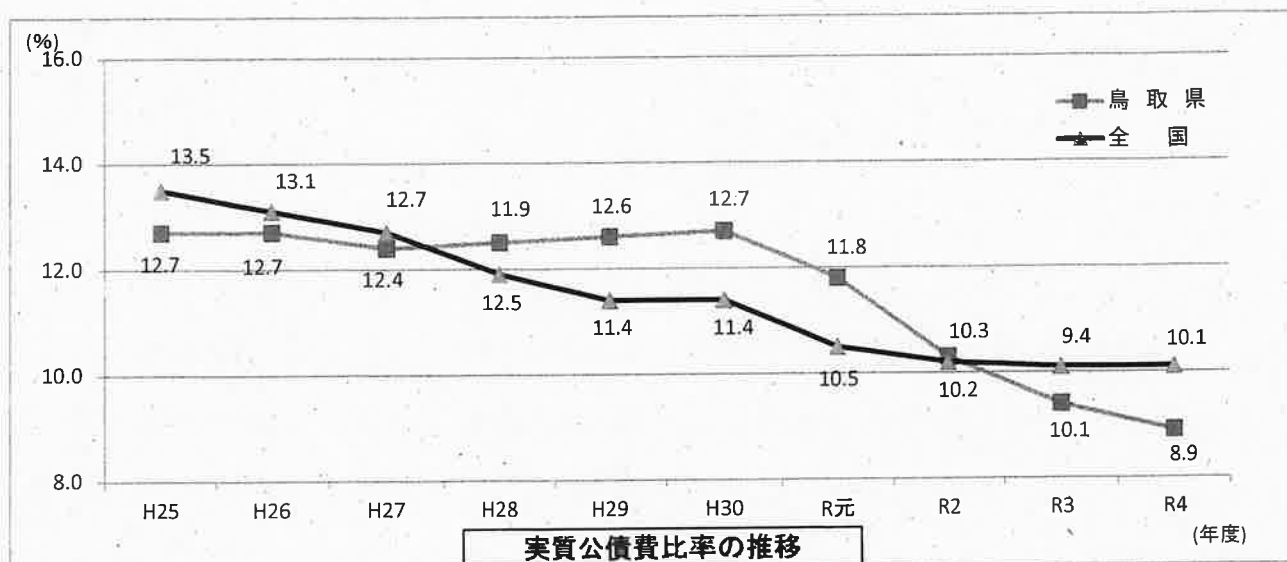
(2) 審査結果の概要

健全化判断比率は、適正に作成された算定の基礎となる事項を記載した書類に基づき正確に算定されているものと認められた。(各年度共通)

健全化判断比率		対前年増減	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	- %	/	3.75 %	5 %
連結実質赤字比率	- %	/	8.75 %	15 %
実質公債費比率	下表のとおり	下表のとおり	25 %	35 %
将来負担比率			400 %	/

(単位: %、ポイント)

区分	実施年度 (対象年度)									
	H26 (H25)	H27 (H26)	H28 (H27)	H29 (H28)	H30 (H29)	R元 (H30)	R2 (R元)	R3 (R2)	R4 (R3)	R5 (R4)
実質公債費比率 (対前年増減)	12.7 (0.0)	12.7 (0.0)	12.4 (△0.3)	12.5 (0.1)	12.6 (0.1)	12.7 (0.1)	11.8 (△0.9)	10.3 (△1.5)	9.4 (△0.9)	8.9 (△0.5)
将来負担比率 (対前年増減)	108.9 (△6.2)	107.2 (△1.7)	105.6 (△1.6)	112.5 (6.9)	119.3 (6.8)	126.8 (7.5)	136.9 (10.1)	134.6 (△2.3)	125.1 (△9.5)	129.4 (4.3)



2 資金不足比率

(1) 審査経緯

健全化判断比率の審査と同じ

(2) 審査結果の概要

資金不足比率は、適正に作成された算定の基礎となる事項を記載した書類に基づき正確に算定されているものと認められた。(各年度共通)

資金不足比率	経営健全化基準
-%	20%